

中学生の海外交流の意義

南砺市友好交流協会 理事長 今井 治



昨年、城端と米国 NJ 州マルボロ町との中学生交流事業が交流 20 周年を迎え、記念事業を祝う事が出来た事に、関係者の方々に厚く御礼申し上げます。

私が一番この国際交流事業の意義を感じるのは、事前研修を重ね、民間大使としての役割を果たし、帰国後の報告会での発表を聞き、生徒達が研修の始めの頃と比べ物にならないような別人に大きく成長した姿を見る時です。恥ずかしがりやで静かで人前で話せなかったような子が堂々と自己表現出来る子になっていたり、これを機に将来の目標を立てたなど、毎回参加者ひとり一人が大きな刺激を受けて帰ってくる姿です。中学生という多感な時期に親元を離れ、しかも言葉の問題を抱え、ちょぴり不安な気持ちの中、ホームステイという異国の暮らしを現地の人達と過ごすという実体験がこの大きな変化を呼んでいるのです。

この貴重な体験機会を未永く提供し続けていく事が南砺の子どもたちの大きな成長に繋がり、ひいては“交流が生み出すエネルギーで南砺市が元気になります”に結実して行くことを楽しみにしております。

アメリカ・リッチモンド小学校国際交流事業

実施団体：福野小学校父母と教師の会

実施期間：平成 22 年 6 月 18 日（金）～24 日（木）

事業内容：アメリカポートランド市リッチモンド小学校から、小学生、引率あわせて 52 名を受入れ、ホームステイや小学校での授業を通して毎年交流している。

手記：リッチモンド小学生を受け入れて

ホストファミリー

酒井 久美子

わーい、ハナちゃんからだ」10 月末にポートランドから封筒が届いた。お母さんからの Thanks カードだった。カードには、「娘さんを我が家でホストしたいので、ぜひポートランドへ来てください」とあった。その一文字一文字に私も娘も心が温かくなった。

ホームステイを初めて引き受けたのは、娘が小 4 の時。海外を身近に感じる事ができるのではと、娘に勧めてみたのが始まりだった。少々内気な娘だが、勇気を振り絞って挑戦してみた。初めは、話しかけることができなかつたが、生活を共にすることで、自然と友達になることができるということを実感し、小 6 の最後となる今回は、やる気満々だった。そして我が家にやってきてくれたのが、ハナとメーガン。日本の日常を体験させてあげることがお土産になるのではと思い、ごく普通の生活を送りつつの 6 日間。公園で一緒に遊んだり、買い物へ行ったり、賑やかで楽しい毎日だった。お別れは涙、涙でお互い言葉にならなかつた。今でも、「ありがとう」と言ってくれた光景が忘れられない。

お正月にまたまた娘宛てに大きい封筒が。中には「メリークリスマス ハナ&メーガン」と書いたクリスマスカードと天使の人形が入っていた。二人で相談し、娘にと、プレゼントを選びカードを書いてくれたかと思うと、嬉しくなる。もちろん、娘は飛び上がるほど喜んでいて。はるか海のかなたで、娘を大切に思ってくれている友がいるなんて、なんと素敵なことだろうか。今、娘の夢は、「中学生になったら、ポートランドへ行って、ハナやメーガンと再会すること」と目を輝かせている。

南砺市中学生中国友好訪問団派遣事業

実施団体：南砺市日中友好教育会

実施期間：平成 22 年 10 月 31 日(日)～11 月 4 日(木)

吉江中学 岩崎弘頌

福光中学 小川美紀

私達は、南砺市中学生中国友好訪問団として、中国を訪問してきました。文瀾中学では、音楽や美術の授業を体験し、また午後からは交流会をしました。交流会で、中国の方は、歌や習字、楽器演奏など様々な出し物をしてくださり、また訪問団からは、歌やクイズ、ソーラン節などを発表しました。交流会の最後に全員でダンスをしました。とても楽しかったです。その後、文瀾中学の生徒の家へ行き、ホームステイをしました。ホームステイで感じたことはたくさんありましたが、その中でも一番印象に残っているのは、食文化の違いです。私は、中華料理は日本も中国も味は同じだと思っていました。でも、ホームステイを体験し、味が全く違ったのでとても驚きました。夕飯は、日本で食べたことのない料理が出され、独特な味がしてやっぱり中国と日本は違うなぁと実感しました。今回、南砺市の中学生の代表として、中国を訪問し、素晴らしい体験をさせて頂きました。日中の友好がずっと続き、深まればよいと思います。

南砺市中学生アメリカ・ポートランド交流事業

実施団体：南砺市中学生ポ-トランド`派遣推進協議会

実施期間：平成 22 年 10 月 28 日(木)～11 月 5 日(金)

吉江中学 西村春奈

私は、アメリカに行かせて頂くという、感謝と期待を胸に、今回の派遣に参加させて頂きました。Mt.Taber middle school に到着すると、ホストファミリーに皆さんから歓迎を受け、「いよいよ私はアメリカの家族の一員になるのだ」と緊張と嬉しさが入り混じりましたが、英語で話をしていくうちに家族にとけこむことができ、緊張が解けました。3 日間学校で授業を受けました。算数の授業は何を話しているのかうまく聞き取れないことが多かったです。日本語と社会の時間は、日本語のみ話していて、これには驚きました。私はこのアメリカ海外派遣を通してアメリカの生活や文化、世界の広さを五感を使って感じる事ができました。私は英語がさらに好きになりました。これらの体験をさせて頂いたことに感謝しています。

南砺の秋まつり in 吉祥寺

実施団体：南砺のまつり in 吉祥寺実行委員会

実施期間：平成 22 年 11 月 6 日(土)

事業内容：南砺市と友好都市である、武蔵野市の吉祥寺で、南砺の物産、民謡などを紹介し、PR しています。

昨年に引き続き、今年 2 回目の開催で、特産品として、伯爵力ポチャや赤カブ、干し柿やぎんなん、かぶら寿司などを販売し、人気を集めました。また、利賀村むぎや節保存会のメンバーが、民謡を披露すると、来場者はカメラで撮影するなど、熱心に見入っていました。今年は NANTO くんも登場し、子ども達も喜んでいました。



お知らせです。

にほんご広場 in なんと

外国人のための日本語教室です。わかりやすい言葉を学び、日本での生活を楽しみませんか？言葉だけではなく、日本の生活習慣などをサポーターと一緒に学びます。にほんごサポーターも随時募集しています。お近くに、お困りの外国人住民の方がおられましたら、お声をかけてください。

1 月～3 月の予定

1/9、1/23、2/13、3/13

場所：福光福祉会館

時間：9:30～11:00

受講料：1 回 300 円、保育料 1 人 200 円

問合せ：南砺市友好交流協会（末尾参照）

編集後記

寒い日が続きますが、皆さんいかがお過ごしですか？私はデスクの下のペットボトルアンカが欠かせません。今年もがんばっていきましょう！（Y）

南砺市友好交流協会

〒939-1654

南砺市福光 5260 福光福祉会館内

TEL:52-3022 FAX 52-3023

E-mail:info@nanto-ykk.org

URL:http://www.nanto-ykk.org/